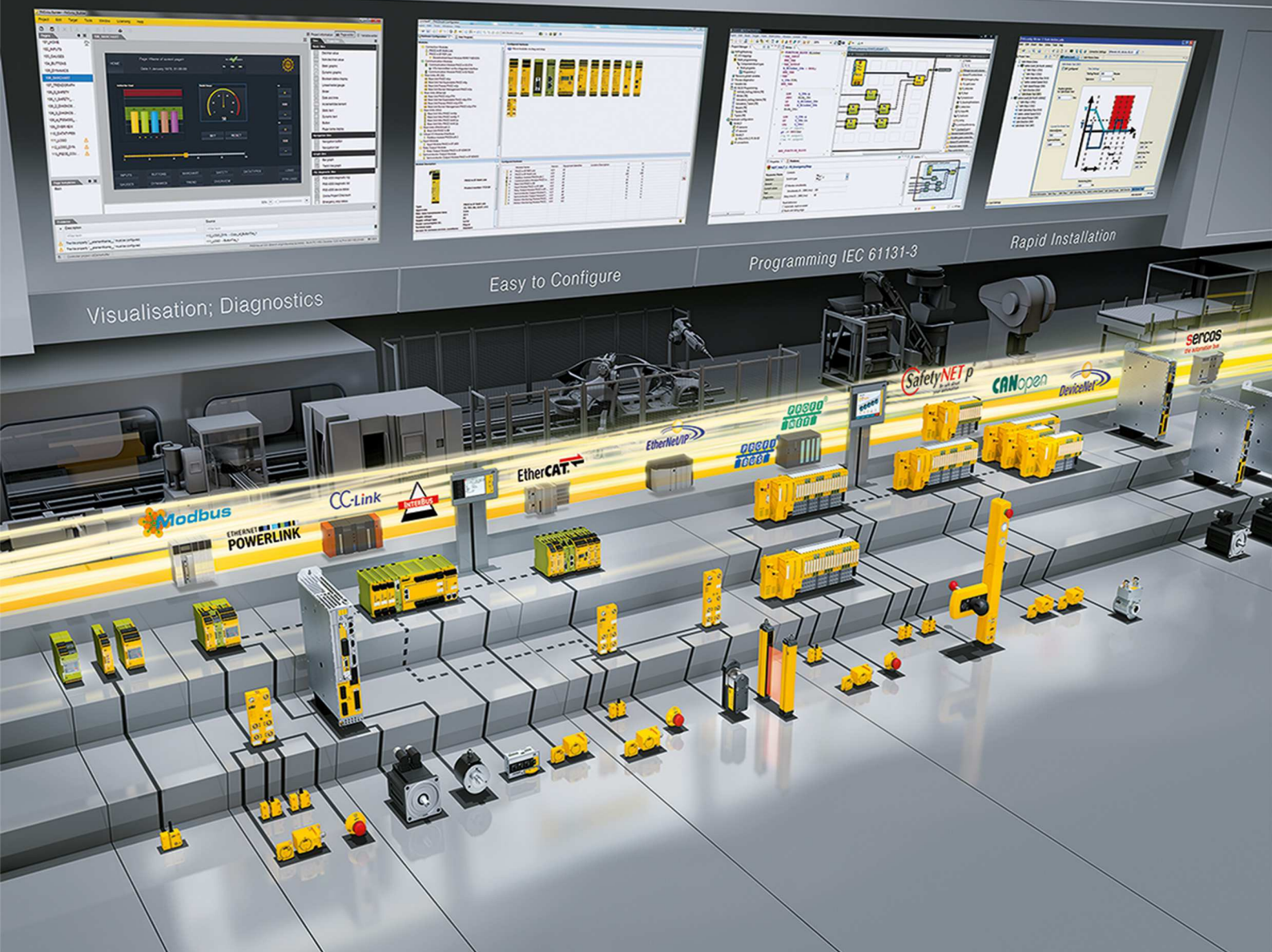




PNOZ m EF 8DI4DO

PILZ
THE SPIRIT OF SAFETY

▶ 小型安全コントロールシステムPNOZmulti 2

この資料はオリジナル資料の翻訳版です。

この資料に関するすべての権利はPilz GmbH & Co. KGが留保します。出版物の複製は社内用途でのみ許可されます。本書を改善するための提案およびコメントをお待ちしています。

Pilz®、PIT®、PMI®、PNOZ®、Primo®、PSEN®、PSS®、PVIS®、SafetyBUS p®、SafetyEYE®、SafetyNET p®、the spirit of safety®は、各国におけるPilz GmbH & Co. KGの登録商標であり、保護されています。



SDはSecure Digitalの略号です。

セクション 1	はじめに	5
	1.1 取扱説明書の有効性	5
	1.2 本資料の使用について	5
	1.3 記号の定義	5
セクション 2	概要	7
	2.1 構成部品	7
	2.2 ユニットの特徴	7
	2.3 正面図	8
セクション 3	安全	9
	3.1 用途	9
	3.2 システム要件	9
	3.3 安全規制	9
	3.3.1 有資格者の採用	9
	3.3.2 保証と責務	10
	3.3.3 廃棄	10
	3.3.4 安全なご使用のために	10
セクション 4	機能の概要	11
	4.1 内蔵保護機構	11
	4.2 機能	11
	4.3 システム応答時間	11
	4.4 ブロック図	11
セクション 5	取り付け	12
	5.1 取り付けに関する一般的なガイドライン	12
	5.2 寸法 (mm)	12
	5.3 ベースユニットと増設モジュールの接続	13
セクション 6	試運転	14
	6.1 配線に関する一般的なガイドライン	14
	6.2 接続	14
	6.3 変更済みプロジェクトのPNOZmultiシステムへのダウンロード	16
セクション 7	オペレーション	17
	7.1 メッセージ	17
セクション 8	技術データ	18
	8.1 安全特性データ	21
セクション 9	補足データ	22
	9.1 許容周囲温度 T_{amb} と合計電流 I_{sum} の関係	22

セクション 10	ご注文のための情報	23
	10.1 製品	23
	10.2 アクセサリ	23

1 はじめに

1.1 取扱説明書の有効性

この取扱説明書は、PNOZ m EF 8DI4DO製品を対象としています。本書の内容は、新しい取扱説明書が発行されるまで有効です。

この取扱説明書では、機能と動作の説明、取り付け方法、および製品の接続方法について記載しています。

1.2 本資料の使用について

この資料は取扱説明書です。内容を読み、十分理解した上で取り付けおよび試運転を行ってください。この資料は、後で参照できるように保管しておいてください。

1.3 記号の定義

特に重要な情報については、次のように区別して示しています。



危険！

この警告には必ず従ってください。重傷や死亡が発生する恐れのある差し迫った危険が存在する状況を警告し、推奨される予防措置を提示しています。



警告！

この警告には必ず従ってください。重傷や死亡が発生する恐れのある危険な状況を警告し、推奨される予防措置を提示しています。



注意！

比較的軽度の怪我や物的破損が発生する危険な状況を警告し、推奨される予防措置を提示しています。



重要

この記号は、製品または装置が損傷する可能性がある状況について説明しています。また、実施可能な予防措置も示しています。また、文中の特に重要な個所を強調表示しています。

**情報**

この記号は、アプリケーションに関するアドバイスを示し、特殊な機能に関する情報を提供します。

2 概要

2.1 構成部品

- ▶ 増設モジュールPNOZ m EF 8DI4DO
- ▶ 増設コネクタ

2.2 ユニットの特徴

PNOZ m EF 8DI4DO製品の使用:

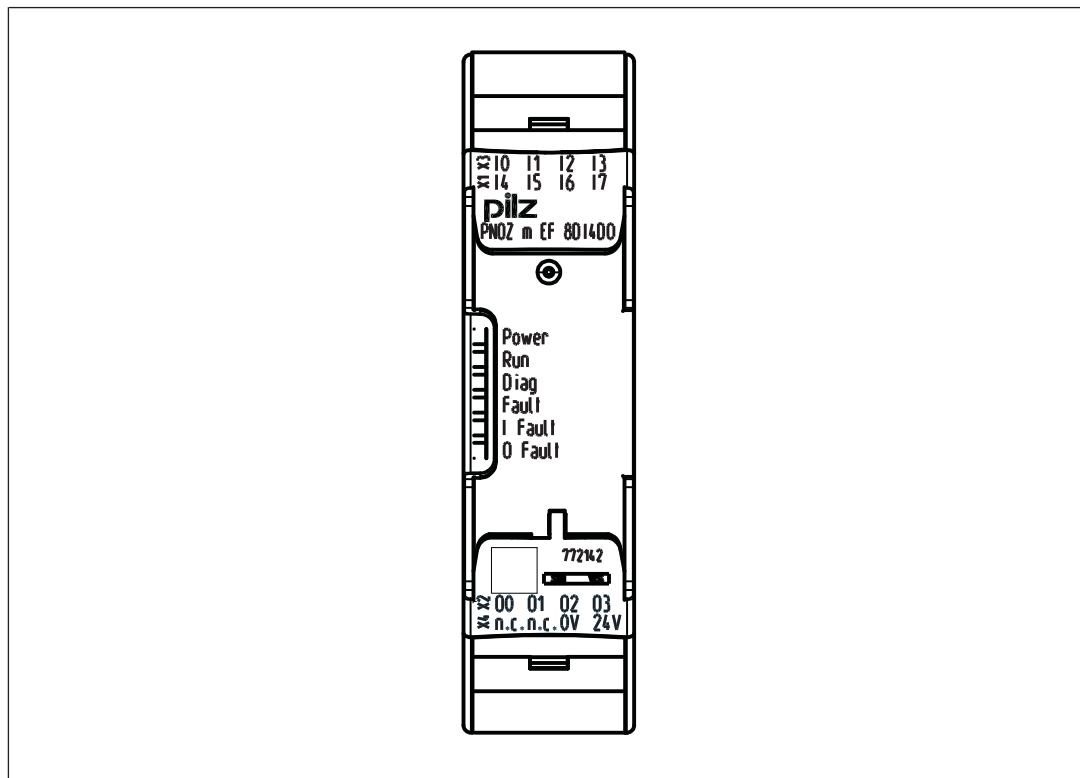
増設モジュール (小型安全コントローラのベースユニットへの接続用) PNOZmulti 2

この製品には次のような特長があります。

- ▶ PNOZmultiコンフィグレータでコンフィグレーションできる
- ▶ 半導体出力:
 - 安全出力4点
 - アプリケーションに応じてEN ISO 13849-1 PL eおよびEN IEC 62061 SIL CL 3までに適合
- ▶ 入力8点、接続例:
 - 非常停止ボタン
 - 両手操作ボタン
 - 安全扉リミットスイッチ
 - 開始ボタン
 - 光線装置
 - スキャナ
 - イネーブルスイッチ
 - PSEN
 - オペレーティングモードセレクトスイッチ
- ▶ LED表示:
 - エラーメッセージ
 - 診断
 - 供給電圧
 - 出力回路
 - 入力回路
- ▶ テストパルス出力による入力の短絡監視
- ▶ 安全出力の短絡監視
- ▶ プラグイン接続端子:
 - アクセサリとしてケージ式端子またはスクリー式端子をご注文いただけます (「ご注文のための情報」を参照)

- ▶ 接続可能なPNOZmultiベースユニットについては、『PNOZmulti System Expansion』を参照してください。

2.3 正面図



キー:

- ▶ 0 V、24 V: 電源接続
- ▶ 入力I0～I7
- ▶ 出力O0～O3
- ▶ LED:
 - POWER
 - Run
 - Diag
 - Fault
 - I Fault
 - O Fault

3 安全

3.1 用途

この増設モジュールは、小型安全コントロールシステムPNOZmulti 2のベースユニットにのみ接続できます（接続可能なベースユニットの詳細については、『PNOZmulti System Expansion』を参照してください）。

小型安全コントロールシステムPNOZmulti 2 は、安全に関連した安全回路の遮断を行うために使用する製品で、以下の用途に向けて設計されています。

- ▶ 非常停止装置
- ▶ VDE 0113パート1およびEN 60204-1に適合する安全回路

次のような使用は、明らかに不適切であるとみなされます。

- ▶ 製品部品の技術的または電氣的改造
- ▶ この取扱説明書で説明している分野以外での製品の使用
- ▶ 技術データの範囲外での製品の使用（「技術データ」[ 18]を参照）



重要

EMC準拠の電気関連の取り付け

この製品は産業環境で使用するために設計されています。他の環境で製品を取り付けると、干渉が発生する場合があります。他の環境で取り付けた場合は、それぞれの取り付け場所に適用される、干渉に関する規格および指令に適合するように対策を講じる必要があります。

3.2 システム要件

この製品で使用可能なベースユニットとPNOZmultiコンフィグレータのバージョンについては、『Product Modifications PNOZmulti』の「Version overview」を参照してください。

3.3 安全規制

3.3.1 有資格者の採用

製品の組み立て、取り付け、プログラミング、試運転、運転、メンテナンス、取り外しを行うことができるのは、有資格者に限ります。

有資格者とは、各々の受けたトレーニング、経験、および現在の専門的な活動から、安全技術の一般的な規格およびガイドラインに従って作業機器、装置、システム、設備、および機械をテスト、評価、操作するために必要な知識を備えている人を指します。

企業は、次の条件を満たす作業者にのみ業務を担当させる責任があります。

- ▶ 安全衛生および事故防止の基本的な規則に習熟している
- ▶ 「安全」の説明にある情報を読んで内容を理解している

- ▶ 特定のアプリケーションに適用する包括規格および専門的な規格について十分な知識を有している

3.3.2 保証と責務

次の場合、すべての保証請求および賠償請求は無効になります。

- ▶ 製品を本来の用途に反して使用した場合
- ▶ 取扱説明書に記載されているガイドラインに従わなかったことが原因で損傷が発生したと考えられる場合
- ▶ 作業者が適格な有資格者ではない場合
- ▶ 製品に対して何らかの改造を行った場合 (PCB基板上の部品の交換、はんだ付作業など)

3.3.3 廃棄

- ▶ 廃棄時は、電子装置の廃棄に関する地域の規則 (廃電子・電気機器法など) に従ってください。

3.3.4 安全なご使用のために

このユニットは、安全なオペレーションに必要な条件をすべて満たしています。ただし、次の安全要件が満たされていることを必ず確認してください。

- ▶ この取扱説明書では、ユニットの基本的な機能のみについて説明しています。拡張機能については、PNOZmultiコンフィレータのオンラインヘルプで説明しています。必ず資料を読み、理解してからこれらの機能を使用してください。
- ▶ ハウジングを開けたり、無断で改造したりしないでください。
- ▶ メンテナンス作業 (コンタクトの交換など) を実行する場合は、必ず供給電圧を遮断してください。

4 機能の概要

4.1 内蔵保護機構

リレーは次の安全基準を満たしています。

- ▶ 自己監視機能が内蔵された冗長回路
- ▶ 構成部品が故障した場合でも安全機能を維持
- ▶ 安全出力は遮断テストで定期的に点検されます。

4.2 機能

増設モジュールを使用すると入力と半導体出力を追加できます。

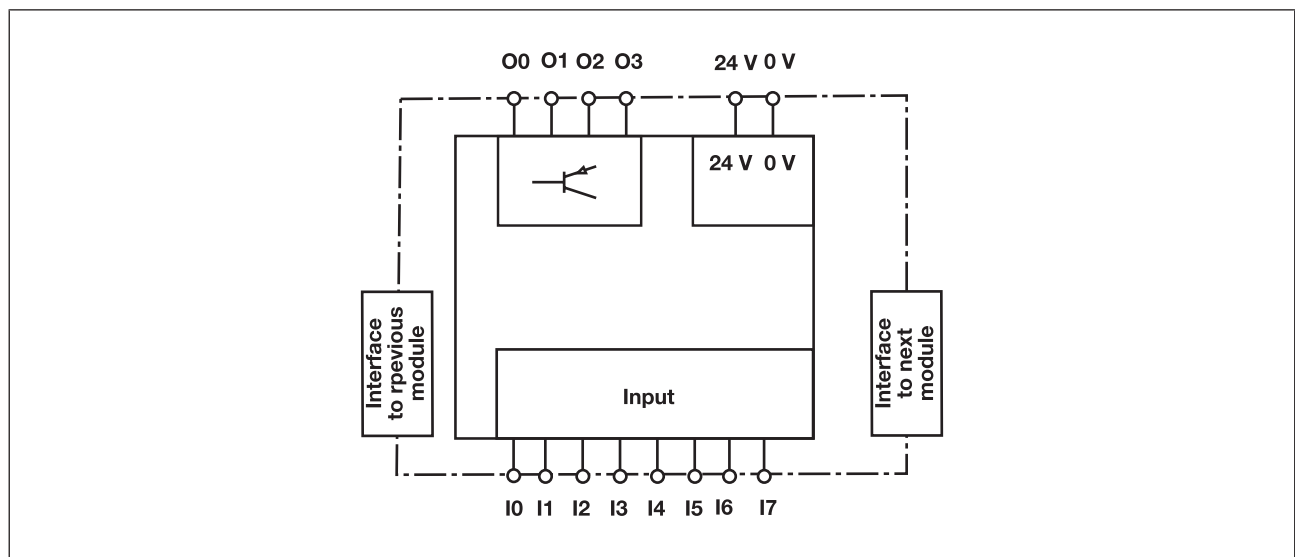
安全コントローラの入出力の機能は、PNOZmultiコンフィグレータを使用して作成した安全回路によって異なります。安全回路をベースユニットにダウンロードするには、チップカードを使用します。ベースユニットには2個のマイクロコントローラが搭載されており、相互に監視を行っています。この2個のコントローラによってベースユニットおよび増設モジュールの入力回路が評価され、状況に応じてベースユニットおよび増設モジュールの出力が切り替わります。

PNOZmultiコンフィグレータのオンラインヘルプで、PNOZmulti制御システムのオペレーティングモードとすべての機能に関する説明、および接続例を参照できます。

4.3 システム応答時間

入力がOFFに切り替わってから、それに接続するシステムの出力がOFFになるまでの最大応答時間の計算については、『PNOZmulti System Expansion』に記載があります。

4.4 ブロック図



5 取り付け

5.1 取り付けに関する一般的なガイドライン

- ▶ このユニットは、保護構造が少なくともIP54の制御盤に取り付ける必要があります。
- ▶ 安全システムは水平取り付けレールに取り付けます。通気口が上下の向きになるようにしてください。これ以外の位置に取り付けた場合、安全システムが破損するおそれがあります。
- ▶ ユニットの背面にあるロックスライドを使用して、取り付けレールに取り付けます。
- ▶ 振動が激しい環境では、固定具（固定ブラケットやエンドアングルなど）でユニットを固定してください。
- ▶ 取り付けレールからユニットを持ち上げる前に、ロックスライドを開いてください。
- ▶ EMC要件に適合させるため、取り付けレールは低インピーダンスの状態で制御盤のハウジングに接続する必要があります。
- ▶ 制御盤内のPNOZmultiユニットの周囲温度が技術詳細で指定されている数値を超えないようにします。この数値を超える場合は、空調が必要になります。

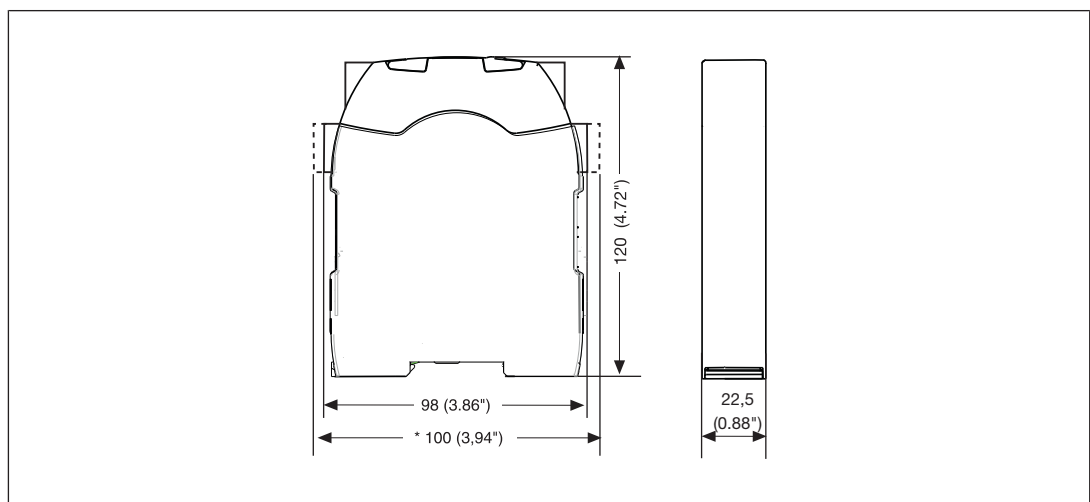


重要

静電放電によって損傷が発生することがあります。

静電放電によって部品が損傷するおそれがあります。製品に触れる前に、接地されている導電性のある表面に触れるか、または接地されているアームバンドを着用するなどの方法で、放電対策を講じてください。

5.2 寸法 (mm)



5.3 ベースユニットと増設モジュールの接続

ベースモジュールの取扱説明書の説明に従って、ベースユニットと増設モジュールを接続します。

- ▶ 終端は必ず最後の増設モジュールに取り付ける
- ▶ 増設モジュールはPNOZmultiコンフィグレータでコンフィグレーションした位置に取り付ける

増設モジュールの位置はPNOZmultiコンフィグレータによって定義します。増設モジュールを、その型式によりベースユニットの右か左に接続します。

ベースユニットに接続可能なモジュールの数とモジュールタイプの詳細については、『PNOZmulti System Expansion』を参照してください。

6 試運転

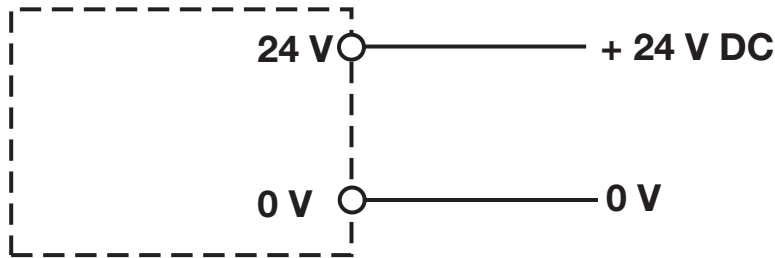
6.1 配線に関する一般的なガイドライン

配線はPNOZmultiコンフィグレータの回路図で定義します。

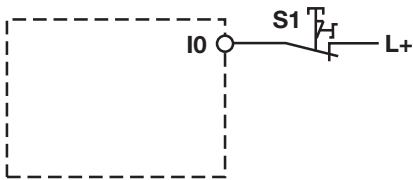
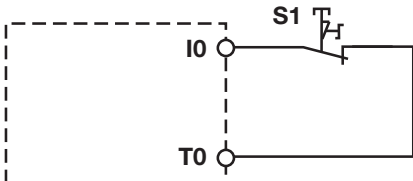
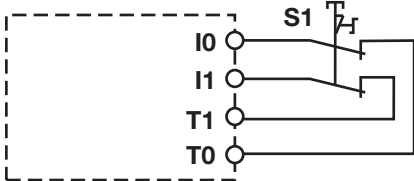
次の点に注意してください。

- ▶ 技術データ [ 18]に記載されている情報に従ってください。
- ▶ 75℃の耐熱性を持つ銅線を使用してください。

6.2 接続

供給電圧	DC
	

供給電圧

入力回路	1チャンネル	2チャンネル
例： 非常停止 短絡検出なし		
例： 非常停止 短絡検出あり		

入力回路の接続例

冗長出力		
単一出力		
単一出力 (高度故障検出付き)*		

半導体出力の接続例

*EN IEC 62061、SIL CL 3に適合するアプリケーションであっても、高度故障検出付きの安全出力には、それぞれ2つの負荷を接続できます。前提条件:フィードバックループが接続され、接点と外部電源間の短絡は除外されています (独立した複数の多芯ケーブルを経由するなど)。フィードバックループでエラーが発生した場合、安全システムは安全な状態に切り替わり、**すべての**出力が遮断されます。

フィードバックループ	冗長出力
外部コンタクタの接点	

フィードバックループの接続例

6.3 変更済みプロジェクトのPNOZmultiシステムへのダウンロード

追加の増設モジュールをシステムに接続したらすぐに、PNOZmultiコンフィグレータを使用してプロジェクトを変更する必要があります。ベースユニットの取扱説明書に従ってください。



重要

試運転時およびプログラム変更のたびに、安全機器が正しく動作しているか確認する必要があります。

7 オペレーション

供給電圧がONになると、PNOZmulti安全システムはチップカードからコンフィグレーションをコピーします。
ベースユニットの「POWER」、「DIAG」、「FAULT」、「IFault」および「OFault」LEDが点灯します。

7.1 メッセージ

凡例

-  LED点灯
-  LED点滅
-  LED消灯

LED						エラー
POWER	Run	Diag	Fault	IFault	OFault	
						供給電圧なし
						増設モジュールPNOZ m EF 8DI4DOはエラーなしで実行中
						増設モジュールPNOZ m EF 8DI4DOがSTOP状態
						増設モジュールPNOZ m EF 8DI4DOまたはシステム全体の内部エラー。増設モジュールは安全な状態。
						増設モジュールPNOZ m EF 8DI4DOまたはシステム全体の外部エラー。増設モジュールは安全な状態。
						増設モジュールPNOZ m EF 8DI4DOの入力の内部エラー。増設モジュールは安全な状態。パルスエラーなど。
						増設モジュールPNOZ m EF 8DI4DOの出力の内部エラー。増設モジュールは安全な状態。
						増設モジュールPNOZ m EF 8DI4DOの入力の外部エラー。増設モジュールは安全な状態。
						増設モジュールPNOZ m EF 8DI4DOの出力の外部エラー。増設モジュールは安全な状態。フィードバック監視の異常など。

8 技術データ

一般事項	
認証	BG, CCC, CE, GOST, TÜV, cULus Listed
アプリケーション範囲	フェイルセーフ
モジュールの装置コード	00E0h
電氣的データ	
供給電圧	
対象	SC出力への供給
電圧	24 V
種類	DC
許容電圧範囲	-20 %/+25 %
UBあたりの電流負荷容量	8,0 A
電位分離	有
供給電圧	
対象	モジュール供給
内部	ベースユニット経由
電圧	24,0 V
種類	DC
消費電流	39 mA
消費電力	1,0 W
モジュールの最大ワット損	4,50 W
ステータス表示	LED
許容負荷	誘導、容量、抵抗
入力	
点数	8
入力電圧 (EN 61131-2タイプ1)	24 V DC
定格電圧での入力電流	5 mA
入力電流範囲	2,5 - 5,3 mA
入力応答時間	0,5 ms
最大入力応答時間	8 ms
電位分離	無
半導体出力	
正切替単極半導体出力点数	4
切替機能	
電圧	24 V
半導体出力の「1」信号での標準出力電流と定格電圧	2,00 A
許容電流の範囲	0,00 - 2,50 A
「0」信号での残留電流	0,05 mA
最大過渡パルス電流	12 A
最大容量負荷	1 µF
最大内部電圧降下	500 mV

半導体出力	
自己診断時の最大オフ時間	330 µs
スイッチオフデレイ	3 ms
電位分離	有
短絡保護	有
環境データ	
周囲温度	
規格適合	EN 60068-2-14
温度範囲	0 - 60 °C
オフの制御盤での強制還流	55 °C
保管温度	
規格適合	EN 60068-2-1/-2
温度範囲	-25 - 70 °C
周囲環境条件	
規格適合	EN 60068-2-30, EN 60068-2-78
動作中の結露	未許可
EMC	EN 61131-2
振動	
規格適合	EN 60068-2-6
周波数	5,0 - 150,0 Hz
加速度	1g
耐衝撃性	
規格適合	EN 60068-2-27
加速度	15g
期間	11 ms
最大動作高度 (海拔)	2000 m
沿面距離	
規格適合	EN 61131-2
過電圧カテゴリ	II
汚染度	2
定格絶縁電圧	30 V
保護構造	
規格適合	EN 60529
取り付け領域 (制御盤など)	IP54
ハウジング	IP20
端子	IP20
電位分離	
電位分離:	SC出力およびシステム電圧
電位分離のタイプ	基本絶縁
定格サージ電圧	2500 V
機械データ	
取り付け位置	DINレール上に沿って水平

機械データ

DINレール	
DINレール	35 x 7,5 EN 50022
凹部幅	27 mm
最大ケーブル長	
入力あたりの最大ケーブル長	1,0 km
材質	
底部	PC
正面	PC
上部	PC
接続タイプ	ケージ式端子、スクリー式端子
取り付けタイプ	プラグイン
スクリー式端子付き導体接続線径	
フレキシブル単芯	0,25 - 2,50 mm², 24 - 12 AWG
同一線径2芯、圧着端子なしフレキシブルまたはTWIN 圧着端子付きフレキシブル	0,20 - 1,50 mm², 24 - 16 AWG
スクリー式端子の締め付けトルク	0,50 Nm
ケージ式端子付き導体接続線径: (フレキシブル、圧着端子 付き/なし)	0,20 - 2,50 mm², 24 - 12 AWG
ケージ式端子: 接続ごとの配線口	2
ケージ式端子のストリップ長	9 mm
寸法	
高さ	101,4 mm
幅	22,5 mm
奥行き	120,0 mm
重量	105 g

規格の日付が記載されていない場合、2012-04の最新版を適用。

8.1 安全特性データ



重要

設備／機械で要求される安全性のレベルを達成するには、安全関連の特性データに適合する必要があります。

ユニット	オペレーティング モード	EN ISO 13849-1: 2008 PL	EN ISO 13849-1: 2008 カテゴリ	EN 62061 SIL CL	EN 62061 PFH _D [1/h]	EN ISO 13849-1: 2008 T _M [年]
------	-----------------	----------------------------------	------------------------------------	--------------------	------------------------------------	--

ロジック						
CPU	—	PL e	Cat. 4	SIL CL 3	2,84E-10	20
入力						
SC入力	1チャンネル	PL d	Cat. 2	SIL CL 2	2,10E-09	20
SC入力	2チャンネル	PL e	Cat. 4	SIL CL 3	4,27E-11	20
SC入力	1チャンネル、パ ルスライトバリア	PL e	Cat. 4	SIL CL 3	2,10E-10	20
出力						
SC出力	1チャンネル (高 度故障検出機 能付き)	PL e	Cat. 4	SIL CL 3	2,12E-11	20
SC出力	1チャンネル	PL d	Cat. 2	SIL CL 2	2,29E-10	20
SC出力	2チャンネル	PL e	Cat. 4	SIL CL 3	1,64E-10	20

安全特性データを計算する場合は、安全機能で使用されるすべてのユニットについて考慮する必要があります。

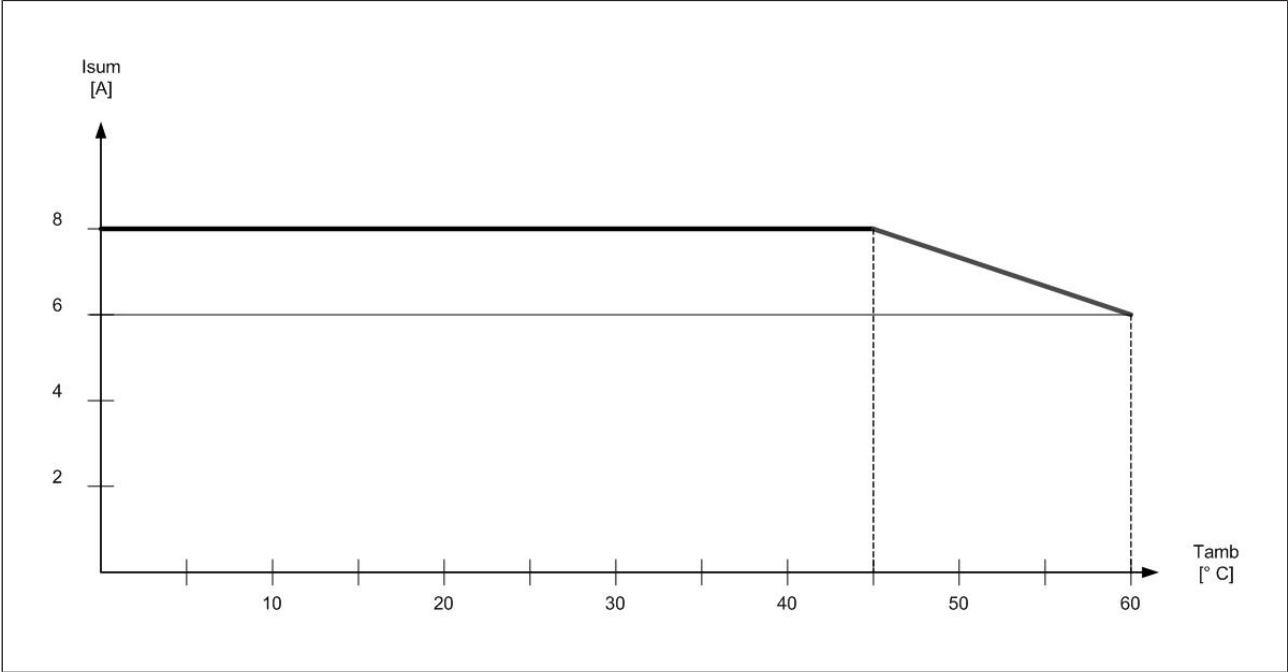


情報

安全機能のSIL/PL値は、使用されるユニットのSIL/PL値と同じではなく、異なる場合があります。安全機能のSIL/PL値の計算には、PAScalソフトウェアツールを使用することをお勧めします。

9 補足データ

9.1 許容周囲温度 T_{amb} と合計電流 I_{sum} の関係



10 ご注文のための情報

10.1 製品

製品タイプ	機能	注文番号
PNOZ m EF 8DI4DO	増設モジュール	772 142

10.2 アクセサリ

接続端子

製品タイプ	特徴	注文番号
スプリング端子セット	ケージ式端子一式	751 004
スクリー式端子セット	スクリー式端子一式	750 004

終端コネクタ、増設コネクタ

製品タイプ	特徴	注文番号
PNOZ mm0.xpコネクタ (左)	モジュール接続用増設コネクタ (黄色／黒) (10個)	779 260

▶ サポート

24 時間対応のテクニカルサポートを提供しています。

南北アメリカ

ブラジル

+55 11 97569-2804

メキシコ

+52 55 5572 1300

USA (フリーダイヤル)

+1 877-PILZUSA (745-9872)

カナダ

+1 888-315-PILZ (315-7459)

アジア

中国

+86 21 60880878-216

日本

+81 45 471-2281

韓国

+82 31 450 0680

オーストラリア

+61 3 95446300

欧州

オーストリア

+43 1 7986263-0

ベルギー、ルクセンブルク

+32 9 3217575

英国

+44 1536 462203

フランス

+33 3 88104000

ドイツ

+49 711 3409-444

アイルランド

+353 21 4804983

イタリア

+39 0362 1826711

スκανジナピア

+45 74436332

スペイン

+34 938497433

スイス

+41 62 88979-30

オランダ

+31 347 320477

トルコ

+90 216 5775552

次のインターナショナルホットラインをご利用ください。

+ 49 711 3409-444

support@pilz.com

ピルツは、エコロジカル素材と省エネルギー技術を用いて環境に優しい製品を開発しています。オフィスや製造設備も省エネかつ環境を意識したエコロジカルな設計になっています。すなわち、ピルツはサステナビリティとともに、エネルギー効率の高い製品と環境に優しいソリューションを提供しているものと信頼していただけます。



Pilz GmbH & Co. KG
Felix-Wankel-Straße 2
73760 Ostfildern, ドイツ
Tel.: +49 711 3409-0
Fax: +49 711 3409-133
info@pilz.com
www.pilz.com

PILZ
THE SPIRIT OF SAFETY